

2016年3月7日

ジャカルタ ジャパン クラブ
会 員 各 位

ジャカルタ ジャパン クラブ
邦人安全対策連絡協議会

本協議会から最近の治安状況等についてお知らせいたします。会員各位ならびにご家族、また関係のご出張者におかれましては治安状況等に十分ご留意いただき、掲載の事件・事故と同様の被害に遭わないよう十分ご注意、ご周知ください。

- * J J C 邦人安全対策連絡協議会 T E L : 3 1 5 - 0 4 1 8
 F A X : 3 1 9 2 - 5 9 0 2
- * 在インドネシア日本国大使館 T E L : 3 1 9 2 - 4 3 0 8

1 挨拶

3月7日～8日はOICイスラム諸国の首脳会議がJCCにて開かれており、その関連で警備が厳しくなり交通規制等も一部あるようだ。9日は日食もあり大きなイベントが続くが、引き続き皆様と情報交換させていただきたい。

2 最近の政治治安情勢

1月14日のジャカルタテロ事件以降、国家警察を中心に関連被疑者、その他のテロリストの取締りを強化している。先週末段階で43名を逮捕したと発表があり、東ジャワ、中部ジャワ、スラウェシ州でも逮捕が続いている。この様な状況のため、いつ何が起きるか分からないという認識を常に持って行動していただきたい。

3. 邦人に関わる最近の事件・事故報告

今月は邦人に関わる大きな事件・事故のご報告は入っていない。

昨年10月頃に頻繁に発生していた警察官による不当な金銭要求も今年に入って被害報告は入っていない。

一方、入管職員による不当な金銭要求が発生している。人の少ない時間帯を狙い、出国時に前回入国時のビザと今回入国時のビザの違いを指摘して、このままでは出国できないと脅し金銭を要求する悪徳な事案が散見される。大使館より当局へ効果的な申し入れを行なうために可能な限り職員の名前や特徴を控えたり、領収書を請求したりするなどして、人物を特定できるような情報を大使館へ提供していただきたい。

4 最新の医療事情 (医務班)

- (1) 当国における外国人医師の問題について、日系医療機関が一時的に閉鎖していたが、既にほぼ再開している。最後に残ったJJC医療相談室についても再開の運びとなったとの報に接している。当地において外国人医師は基本的に診療を行なえないため、運用についてはこれから試行錯誤をしながら進めていくことになるが、インドネシア人医師の立会いのもと医療相談を行うかたちになると思われる。
- (2) 先月に引き続き各地の日系の医療機関等においてもデング熱の症例が出ている。雨季の最中で蚊が発生しやすい状況のため、蚊に対する対策をお願いします。

5 連絡事項

3月11日大使館では東日本大震災の追悼の意を込めて半旗を掲揚する予定。

マイナンバー制度に関して、在外のため日本に住民票がなくマイナンバーを取得していない場合、その旨を銀行へ申告する必要がある。詳しくは政府のホームページをご参照いただきたい。

6 質疑応答、各社（団体）からの報告等

（報告）

イミグレにおける被害報告で、IMTA更新のため夫婦で一旦シンガポールへ出国し翌日インドネシアへ再入国しようとしたところ、担当官より「EPOの手続きを行い出国した場合は1ヶ月間再入国できないので、VOAをキャンセルするように」と言われ、指示通りVOAをキャンセルしたが、本人に返金された70ドル相当のルピアを担当官に強引に没収された。その後、パスポートにビザ免除のスタンプを押され、入国を許可されるという事例が発生した。

EPO後、1ヶ月間再入国出来ない等の規定はなくこれは完全ないがかりであり、現場での現金没収は違法行為である。事態の詳細は、実際にVOAキャンセルの要求をしたのはイミグレ窓口の担当官ではなく、VOAカウンターの外にいたオフィサー然の人物であり、脅し屋のような役回りのものが窓口の担当官と組んで悪事を働いているようだ。

以前より同様の手口があったこともあり、その時の経験ではタイミングを外して他のカウンターで手続きをすると問題なく入国できるというケースもあったようだ。

（報告）

VOAの免除枠が拡大され、入国係員の対応も改定の内容どおりに実施されている様だが、先日深夜に観光客がイミグレの担当官にVOAを取得するように指示され、担当官へ35ドルを支払ったところ、使い回しの古い日付の領収書を渡されるという事例が発生した。本来であればVOAカウンターにて支払うことになっているが、深夜到着の便であったためKITASホルダーのカウンターにて手続きを行い被害に遭った。

（報告）

先月、海安協でもご紹介のあった、日本外務省作成の資料『テロの特徴と対処方法』を自社で英訳版を作成した。原典は日本外務省作成とクレジットは残しつつ、ナショナルスタッフへの共有などにご利用いただけるように、関係各社へ何らかの方法で配布したい。

（報告） JJS

大使館で開かれた安全対策セミナー講演者の牧野様が2月24日に来校され、学校の危機管理状態を見てもらい、強化点の指摘を受けた。報告書を待って来年度より強化していきたい。

（報告） JJC

1月14日に中止となりました新年会を3月11日に新春会として開催。

（回答） 大使館

イミグレのトラブルに関して、大使館ではイミグレと緊密に連絡を取り不当な行為を行なう人物は捕まえてもらうようにしている。人物特定に至る情報があると良いが、そうでない場合は時間や場所等の特定に役立つ情報等でもお寄せいただきたい。

次回の海外邦人安全対策連絡協議会は、2015年4月12日（火）午前11時から